

CAMPUS 八戸学院

vol.34

特集

「健康」に興味はありますか？

学びの時間

光星高校 演劇部

同窓生の広場

平成 26 年度八戸学院関東の集い

平成 25 年度寄付受理ご報告

CONTENTS

- 2 読書のススメ
- 3 特集
「健康」に興味はありますか？
- 6 HACHINOHE GAKUIN NEWS
- 8 学びの時間
八戸学院光星高等学校 演劇部
- 10 行事報告（平成 26 年 5 月～7 月）
イベント情報（平成 26 年 8 月～11 月）
- 16 平成 25 年度寄付受理ご報告
- 18 同窓生の広場
平成 26 年度八戸学院関東の集い
- 19 理事長散策
- 20 HACHINOHE GAKUIN CAMPUS SPOT



童話「星の王子さま」

（サン＝テグジュペリ作／内藤濯訳／岩波書店）

置いてるよ！

「星があんなに美しいのも、目に見えない花が一つあるからなんだよ」、「砂漠が美しいのは、どこかに井戸をかくしているからだよ」。砂漠に不時着したパイロットの「ぼく」に「星の王子さま」が話かける。

ゾウを飲み込んでいたウバミの絵で始まる童話、サン＝テグジュペリ作『星の王子さま』内藤濯訳（岩波書店）が、お薦めの一冊である。子どもから大人まで、読む時の年齢によって、「王子さま」や「キツネ」の言葉の意味や心に広がる風景が変化する。作者は「子どもたちと、はじめは子どもだったということを忘れずにいる大人に、この本をささげる」と、冒頭に書いている。

フランス文学者である訳者内藤先生には、ゼミ「文学以前」、朗読、美しい日本語などを4年間教わった。先生は『星の王子さま』について、「声に出して読んだときに生きる言葉を選んだ。大人にも読んでほしい」と、おっしゃっていた。内藤濯訳が発刊されてから50年後の2003年以降多くの新訳が出版された。しかし、内藤濯訳を越える『星の王子さま』には、まだ出会っていない。



茂木典子
八戸学院短期大学
学長補佐

CAMPUS 八戸学院

vol.34



表紙

八戸学院短期大学の東屋。
短大生たちの憩いの場になっています。

建学の精神

「神を敬し、人を愛する」

カトリックの精神に則る道徳教育を施し、高尚なる人格の完成を期し、現代社会が要請する有為の人材を育成することをもって目的とする。

（寄附行為 第3条）



美保野キャンパスには八戸学院大学・八戸学院短期大学図書館があり、「地域に開かれた大学図書館」として、地域住民の方も無料でご利用いただけます。

CAMPUS 八戸学院 vol.34

【発行】

平成 26 年 8 月 15 日
学校法人光星学院

〒031-8544
青森県八戸市美保野 13-98
TEL. 0178-30-1411（代表）
FAX. 0178-30-1422
<http://www.hachinohe-u.ac.jp/>



喫 煙

「健康」に興味はありますか？

多量飲酒

運動不足

突然ですが、あなたは健康に興味がありますか？

現在、健康だから興味がない？？

もし、病気になるかっていて気づいていないとしたら？？？

5年・10年後も元気であるために、

健康について、見直してみませんか？

平均寿命 都道府県ランキング

青森県

男性（77.28 歳）

女性（85.34 歳）

最下位

最下位

== 8回[約 40 年]連続！ ==

== 3回[約 15 年]連続！ ==

■喫煙する人の割合

男性 日本一多い

女性 二番目に多い

■多量飲酒※する人の割合

男性 日本一多い

女性 40 位

※多量飲酒：1日平均ビール中ビン3本、日本酒3合弱、25度焼酎300ml

■定期的に運動する人の割合

男女 日本一少ない



脱！
短命県の
鍵は…



遠藤 守人
八戸学院大学
人間健康学部 教授

短命県「青森」

2013年に厚生労働省が発表した「2010年都道府県別生命表」（5年ごとに公表）によると、青森県は男性77・28歳（全国平均79・59歳）、女性は85・34歳（全国平均86・35歳）で男性は1975年から8回連続、女性は2000年から3回連続で全国最下位となっています。

短命県の要因

短命の要因は様々ありますが、主なものとして喫煙や多量の飲酒、運動不足などの生活習慣の乱れや、検診受診率の低さが挙げられます。これを厚生労働省が調査した健康関連指標で平均寿命1位の長野県と比較すると、スポーツをする人の割合は最下位の男女47位（長野9位）、喫煙率は男性47位（長野14位）、女性46位（長野10位）、多量飲酒率は男性47位（長野5位）、女性40位（長野15位）とその差は歴然です。

また、その他の要因として、降雪など地域的特徴や医師不足等を指摘する方もいますが、同じく雪の多い北陸地方は長寿で知られていますし、長野県も医師不足という問題を抱えています。



吉田 稔
八戸学院大学
人間健康学部 学部長

【未成年者の飲酒の危険性】

アルコールは、脳の成長時期に神経細胞を破壊し、脳萎縮などをおこします。また、二次性徴の時期には性ホルモンに影響を及ぼし、男子はインポテンツ、女子は生理不順や無月経になるなどの危険性もあります。さらに「アルコール依存症」は、飲酒開始年齢が若いほど発症するケースが多いなど、未成年者の飲酒は心身へ大きな影響を与えます。お酒は大人（20歳）になってから飲みましょう。



田名部麻野
八戸学院短期大学
看護学科 准教授

【たばこの煙の恐ろしさ】

最近の日本の研究では、20歳までに喫煙を始めて禁煙しなかった場合、男性では約8歳、女性では約10歳、平均寿命が短くなるという興味深い報告がされています。これは、1日20本50年間喫煙したと仮定すると、喫煙1本につき寿命が約14.4分縮まるという計算になります。受動喫煙による健康被害を考えると、喫煙する人もしない人も、たばこの煙の恐ろしさを認識する必要があります。



三島 隆章
八戸学院大学
人間健康学部 准教授

【運動と健康】

1日1時間歩いている人は、歩いていない人よりも4年後の医療費が約15%低下したという追跡調査の結果が出ており、運動と健康が密接に関係していることが分かります。健康日本21（第2次）では、現在の歩数+1,000歩～1,500歩を目標値としています。1,000歩は約10分の歩行で得られる歩数です。運動習慣の第一歩、まずは現在の歩数+1,000歩から始めてみませんか。

健康に興味を持ちましょう！

長野県須坂市では、昭和33年に「保健補導員会」が発足しました。保健補導員は、定期的に健康に関する研修を受講し、保健活動を行っています。研修で習得した知識でまず自らの健康を守り、さらに家庭から地域に健康を広めていきます。「一家にひとり保健補導員」をスローガンに地道に活動を続けた結果が、今日の平均寿命1位に繋がっているとされています。

青森県は、健康に対する関心の低さが検診受診率などにも現れていて、その結果、早期の対応が間に合わず亡くなるケースがあり、まずは、県民の多くが健康についての正しい知識、考え方や意識を持つことが必要と考えられます。

八戸学院大学・八戸学院短期大学では人間健康学部と看護学科を中心に、健康について正しい情報を把握し、活用できる人材の育成に取り組んでいます。公開講座や健康調査、健康チェックなども実施していますので、イベントの際に学生や教員に疑問点などお気軽にお問い合わせください。短命県返上の一歩として、まず「健康に興味を持つ」ことから始めましょう。



長田照正氏



岡崎朋美氏

平成 26 年度 八戸学院大学・八戸学院短期大学 教育・研究社会貢献後援会

岡崎朋美 氏 講演会『挑戦力～私と八戸と未来～』

7月25日（金）、長野五輪スピードスケート500メートル銅メダリストの岡崎朋美氏と富士急行株式会社スケート部顧問の長田照正氏をお招きし、「挑戦力～私と八戸と未来～」と題してご講演いただきました。

場所はデリー東北新聞社メディアホール。主催は八戸学院大学・八戸学院短期大学 教育・研究・社会貢献後援会（会長吉田誠夫氏）。

岡崎氏は、1994年リレハンメル大会から5回連続で五輪出場。現役時代の度重なるケガや結婚・出産を経て現役復帰を果たした経緯、さらには当時の気持ちについてお話いただきました。今までやってきたことを多くのアスリートたちに伝えていき、若手を応援していきたい、今後は競争心などメンタル面の向上が重要だと述べられました。

また、建設が決まった八戸市の屋内スケートリンクについては、「可能性は無限大であり、どんな八戸になるのか楽しみ。競技に関わる人だけでなく、市民の憩いの場にもなってほしい」と話し、最後には「苦労は多かったがチャレンジして良かった。夢を諦めないで」と、聴講していた学生たちにエールを送りました。



専攻科

教材車輛の贈呈式



4月25日(金)

株式会社スズキ自販青森様より、最新技術を搭載したスズキワゴンRの新車6台が教材車輛として贈呈されました。

専攻科実習場で行われた贈呈式では、同社代表取締役社長 高橋信行様より「我が社で扱っている車を使って自動車整備士としての知識を更に深めてください」とお言葉をいただきました。

また、学生代表として自動車科2年生の小坂和福君が「いただいた軽自動車は業界トップクラスの性能を備えたもので、しっかりと学習して卒業後は地域社会において信頼される自動車整備士を目指したい」と力強く挨拶をしました。



大学

インジェ
仁済大学校(韓国)と提携

丹羽浩正副学長(左)と李元魯総長

6月2日(月)、韓

国金海(キム)市内において、仁済(インジェ)大学校と八戸学院大学との学術交流協定が締結されました。東北地方の大学としては、本学が初めての協定校です。

協定式では、仁済大学校 李元魯総長と本学の丹羽浩正副学長が、両大学の学術交流を通して相互の発展を祈念し、協定書を交わしました。

仁済大学校は世界各国の大学や研究機関と学術交流協定を結んでおり、日本国内では九州大学、茨城大学、立命館アジア太平洋大学など多くの大学と交流しています。本学もその一員となり、国際感覚を養う教育を行うとともに、共同研究や交換留学・語学研修など、国際社会に通用するグローバルな人材の育成に期待がかかります。

交流の第一歩として、

本学と八戸学院短期大学の学生を対象に、語学研修および韓国伝統文化体験やフィールドワークを目的とした短期留学の検討に着手しました。



大学

「第7回かいごの学校
in 八戸学院大学」開講

6月22日(日)、美保

野キャンパスを会場に『第7回かいごの学校 in 八戸学院大学』を開講しました。

メインテーマは「俺(私)は『地域の歯車』になる!」。地域の介護力アップを目的に、『学

ぶ研修』だけではなく『感じる研修』も意図して企画され、青森近県に留まらず、関東など約300名の受講者が来場しました。過去最多18の分科会では、通常の講義に加えて、クイズ形式やグループディスカッション、調理実習など様々なスタイルで行われました。

参加者からは「介護職を振り返ることができた」「介護への情熱がさらに湧いた」「講師の方々が、介護を支える様々な領域で志していることに感動した」との声をいただきました。



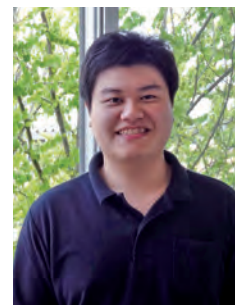


学びの時間

八戸学院光星高等学校
演劇部

穴澤 篤志
Atsushi Anazawa

八戸学院光星高等学校
保育福祉科 教諭
担当科目「福祉」



附属幼稚園との交流会

「もう一回観たい!」「楽しかった!」、劇を観終えた園児からいただいた感想です。中には「よくわかんなかった!」など、厳しいお言葉も…。子どもは素直ですね。7月3日(木)に、八戸学院短期大学附属幼稚園と八戸学院光星高校演劇部との交流会が実施されました。

「お客様に心から楽しんでもらう」。これが演劇部のモットーです。部員数は17名で、なんと半数以上が1年生。普段は大会等に向け、脚本や演出、音響や照明など、舞台関係の全てを自分たちで考え活動しています。最近では、八戸学院大学や八戸学院短期大学に進学したOBやOGが新たに演劇サークルをつくり、どんどん活動の幅を広げています。

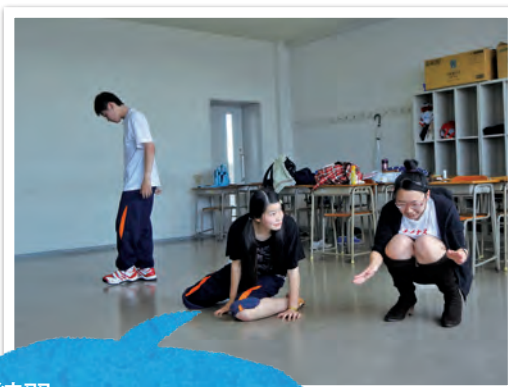
そんな演劇部ですが、発表の機会が非常に少ないという課題を抱えていました。昨年度は大会と3月に行った自主公演のみで、何とか発表の場を増やしたいと考えていました。

そこで今回、附属幼稚園との交流会が企画されたのです。演劇部は保育福祉科の生徒が多く、園児との交流を通して社会人になるためのスキルアップにつながる良い機会です。また、法人内の交流も図ることができ、系列だからこそスムーズに企画が実現できると思いました。



★小道具の準備

舞台関係の全てを担当しているため、小道具作りも任せてください。



★練習

子どもたちにもわかる表現方法を模索しながら、繰り返し練習します。

たなばたものがたり



しかし、大切なのは「お客様に心から楽しんでもらう」こと。交流会を開く以上、園児が心から楽しめる劇にしなければ…。わかりやすいテーマや言葉選びなどに気をつけ、台本作法から始めましたが、これが難しい！園児たちが飽きないような工夫を考え、幼稚園の先生からもアドバイスをいただき、多くの方々の協力のもと準備を進めました。

そして、迎えた交流会当日。まず感じたのは、「子どものもつパワーはすごい！」ということ。園児たちのテンションに最初は戸惑う部員でしたが、劇中は園児たちに質問したり、リアクションを誘ったり。まさに園児たちと一緒に劇を楽しむことができました。また、園児たちの笑顔に、緊張しっぱなしの部員も自然と笑顔になった気がします。やはり「子どものもつパワーはすごい！」。そして最後はみんなでダンス！園児、部員双方にとって有意義な時間になりました。

これからも「心から楽しんでもらう」機会を増やすことができばと思っています。部長曰く、「次はお年寄りを楽しませたい」とのこと。

次回はどこで交流会を開催するか楽しみです。今後もご声援の程、宜しくお願ひします！

★ミーティング

心から楽しんでもらえるよう、何度も打ち合わせを重ねます。



★台本のチェック

わかりやすいテーマや言葉選びなどに気をつけ、制作した台本をチェックします。



幼稚園のマスコット 「ステラとチッチ」が応援に!!



聖アンナ 恒例！親子マラソン [6/14]

かけっこでは、1 位になれるように一生懸命走る子、お父さんのカメラに笑顔で応えながら楽しそうに走る子など、様々な姿が見られました。



また、園児の玉入れや綱引きの他、保護者や祖父母、小学生や未就園児などたくさんの方々に参加していただき、とても盛り上がった運動会となりました。



八戸学院短期大学附属の 3 幼稚園 子どもたちのパワー全開「運動会」開催！

～八戸学院短期大学グラウンドにて～

附 属 息もピッタリ組体操 [6/15]

「梅雨の合間」という言葉がぴったりの運動会は天気心配され、競技内容を変更しながら、かけっこ・親子競技・恒例の年長児組体操とリレーなどで、園児たちは満足そうな笑顔を見せていました。

来賓として理事長はじめ、湊小学校・美保野小学校の校長先生らをお迎えし、子どもたちが生き生きと取り組んでいる様子や、保護者の方々が積極的にかかわっている姿をご覧いただきました。



第二ののめ 大きな声で応援合戦！ [6/29]



「歩いて、走って、踊って、友だちと力を合わせて楽しむ運動会」を目指して当日を迎えた子どもたち。開会式・紅白応援合戦・閉会式は、年長組の進行でスムーズに進みました。

お遊戯や競技に大活躍の子どもたちに家族から大きな声援をいただき、保護者レースではお父さん・お母さんも頑張りました。

雨も降らず、子どもたちは大喜びで「みんなで楽しむ運動会」ができました。

未就園児教室 開催

平成 26 年 8 月～ 11 月

八戸学院短期大学附属幼稚園

【星の子キッズクラブ】

○8/27 (水)・28 (木)

○9/10 (水)

○9/24 (水)・25 (木)

○9/27 (土)

○10/1 (水)・2 (木)

○10/8 (水)

○10/25 (土)

○11/5 (水)・6 (木)

※開催時間 10:00～11:30

※水・木は登録制 (親子 25 組)

八戸学院短期大学附属幼稚園
聖アンナ

【ベビーマッサージ教室】

○8/23 (土)

7 月～ 11 月 [後半]

○9/27 (土)

12 月～ 24 月 [前半]

○10/11 (土)

12 月～ 24 月 [後半]

※開催時間 10:00～11:30

※予約制 (各 8 組)

【めだか学級】

○9/2 (火)

○9/30 (火)

○10/14 (火)

○11/4 (火)

※開催時間 10:00～11:30

※予約制 (各 20 組)

【つぼみちゃん教室】

○9/4 (木)

○10/2 (木)

○10/9 (木)

○11/6 (木)

※開催時間 10:00～11:30

※予約制 (各 2 組)

八戸学院短期大学附属幼稚園
第二しのめ

【ポケット広場】

○9/4 (金)

○10/1 (水)

※開催時間 10:30～11:30

※予約制 定員なし

平成 26 年 7 月現在

詳しくは、各幼稚園にお問い合わせください。

附属幼稚園にはこんな行事も！

聖アンナ クラシックコンサート開催 [7/1]

今年度第 1 回目は「青森県立八戸東高校
第 9 回生コーラスの会」の皆様による合唱
でした。

穏やかで染み入るような歌声を子ども
たちは全身で感じとり、初めて耳にする曲を
一緒に口ずさんだり、首を動かしてリズム
にのったりと、とても楽しく過ごしました。

最後に、子どもたちも「ことりたちは」を一緒に歌いました。きれいで伸
びのある歌声で、素敵なハーモニーを奏でていました。



第二しのめ さくらんぼ狩り [7/3]

自然体験の一つとして、南郷区にある観光農園でさ
くらんぼ狩りを行いました。

高い枝を見上げ、赤く実っているおいしそうなさく
らんぼを見て、子どもたちは目を輝かせていました。



お友だちと収穫を楽しみながら、お互いの
さくらんぼを交換して食べたり、年長さんが
年少さんにとってあげたり、木の伸び方や葉つ
ばに興味を示す子どももいました。

自然の美しさに触れて体験をする、素敵な
機会になりました。



附 属「星の子祭&夕涼み会」[7/27]



例年秋に行っていたバザーを「星の子祭&夕涼み
会」として、初めて夏休み中に実施しました。

あいにく風が強い日でしたが、子どもたちは浴衣
や甚平姿で、PTA 委員やお母さん、お父さんによ
る「ゲーム」「迷路」「焼き鳥コーナー」で遊んだり、
うちわやけん玉、風船のおばけ制作を一緒に楽しみ
ました。



ホールでは八戸学院短期大学生
による「読み聞かせ」、園庭では
ステラと一緒に盆踊りと、楽しく
過ごしました。

専攻科 パークゴルフ大会 [4/28]

晴天に恵まれた美保野パークゴルフ場で、介護福祉科の学生 45 名が新生と先輩の混合チームを作り、パークゴルフ大会を開催しました。

パークゴルフは 1983 年北海道幕別町の公園で始められたことから名付けられたそうです。芝生をゆっくり歩きながらプレーができ、高齢者にも喜ばれ、より健康で心豊かなライフスタイルを作る「生涯スポーツ」として親しまれています。

日頃、学内では会話をすることの少ない学生たちにとって親睦を図る良い機会となり、今回の貴重な体験が介護の場で活かされることになります。



大学 スポーツ大会 [7/3・5]



3 日はゼミ対抗大縄跳び・ドッジボール、5 日はサッカー・バスケットボール・バドミントンでした。

ゼミ対抗大縄跳びは、学年の壁を飛び越え全員一丸となれた瞬間で、各ゼミともにチームワークを発揮。決勝では接戦となり、野球部率いる大沢ゼミ（ビジネス学部）が優勝しました。

5 日は小雨模様でしたが徐々に天候が回復し各種目とも白熱の試合となりました。試合もさることながら、ラグビー部の応援の団結力に驚かされました。



1 年生 vs 4 年生の試合では、普段顔を合わせることもない学生同士の戦いや、女子だけのチームが背伸びしながら男子へ向かっていくバスケットボールの試合など、見どころ満載の試合がいくつもありました。

いつの間にか学生同士の友情が生まれ、教員と学生の絆も強くなりました。

短大 スポーツ祭 [6/11]

短大生約 400 名が 30 チームに分かれて行われました。

学生たちの熱気に圧倒されたのか雨雲を引き連れた空は、ごくわずかの雨を降らせただけで、競技は順調。



長縄跳び・綱引き・障害物リレーと続き、チーム対抗リレーが最後の種目。大接戦の末、総合優勝は橋本ゼミ（幼児保育学科）が獲得しました。

大きな声援とたくさんの笑顔が集まり、学生間に強い絆が生まれました。



イベント情報

平成 26 年 8 月～ 11 月

八戸学院短期大学

【オープンキャンパス】

～幼児保育学科～

8/23 (土)

10:00 ～ 13:00

八戸学院光星高等学校

【アクティブスクール】

～部活動編～

8/23 (土)

9:00 ～ 12:20

八戸学院光星高等学校専攻科

【オープンキャンパス】

8/30 (土)

9:50 ～ 12:00

八戸学院野辺地西高等学校

【体験入学】

8/30 (土)

9:00 ～ 12:00

八戸学院大学・八戸学院短期大学

【保護者説明会 ※進学相談会】

9/7 (日)

14:00 ～ 16:00

※八戸パークホテル

八戸学院大学・八戸学院短期大学

【オープンキャンパス】

9/27 (土)

10:00 ～ 13:00

八戸学院短期大学附属幼稚園

【見学説明会】

10/8 (水)

10:00 ～ 11:30

八戸学院短期大学附属幼稚園
型アンナ

【オープンスクール】

10/8 (水)・9 日 (木)

10:00 ～ 14:00

平成 26 年 7 月現在

詳しくは、各学校にお問い合わせください。

インターハイ出場へ!!

野西高 女子空手道部 決勝戦で圧勝！ [6/28・29]

県高校総体最終日。女子団体組手で 5 年ぶり 9 度目の優勝を遂げました。接戦が予想された決勝戦でしたが、結果は 4 対 1 の圧勝。これまでの努力が実を結び、インターハイ出場という夢を叶え、選手たちはやり遂げた喜びに涙まじりの笑顔を見せていま



した。

主将の寺島さんは、「やっとインターハイ出場権を得た。思いのすべてを懸けて悔いのない試合をしたい。」と抱負を語りました。

今後の空手道部の活躍を期待します。



光星高 レスリング部 東北大会優勝！ [6/28・29]

八戸市体育館で行われた「第 60 回東北高等学校レスリング選手権大会」に出場しました。

今年は地元開催ということもあり、個人戦 66 kg 級に出場した私は、多くの方々からの声援のおかげで厳しいトーナメントを勝ち抜き、初優勝を飾ることができました。この大会で優勝できたことは、大きな自信になり、同時に、やっと出せた結果にホッとしています。8 月の



インターハイでは、しっかりと勝負どころを見極めて、積極的な戦いをしたいと思っています。

今後も世界で活躍できる選手を目指して、日々の練習を頑張ります。

応援ありがとうございました。

八戸学院光星高等学校 2 年 上野 千紘



光星高 進路ガイダンス [7/11]

3年生にとって、進路決定に向けた大切な行事のひとつ「進路ガイダンス」が開催されました。

進学希望者は、はじめに株式会社エデュ・プラン 代表取締役 泉巻人氏による進路講話、続いて大学9校・短期大学2校・専門学校32校、合計43校の職員の方々による学校説明を聞く機会となりました。



就職希望者に対しては、志望理由書の書き方、面接マナー指導、模擬面接指導などが行われ、生徒たちは真剣に取り組んでいました。

また、看護・医療系や公務員受験の対策講義もあり、試験に向けて有意義な時間を過ごすことができました。

野西高 ケータイ安全教室を開催 [5/28]



株式会社NTTドコモ東北支社から講師をお招きし「ケータイ安全教室」が開催されました。

スマートフォンとインターネットの利用法、トラブル防止法について、スライドや再現DVDを交えての講演は、フィルタリングなどの対策をとり、人を誹謗中傷せず、ルール・マナーを守る等、利用する際の注意もありました。

生徒たちは、利用の仕方によって大変なトラブルに巻き込まれる恐れがあることを知る、良い機会となりました。

短大 看護学科第5期生 83名が力強く宣誓！ [5/10]

平成26年度八戸学院短期大学看護学科第5回宣誓式が行われ、5期生83名が誓いの灯火を手に、建学の精神「神を敬し、人を愛する」を基に学び続け、ナイチンゲールの高潔なる精神を受継ぎ、人々の幸せに貢献できる看護師になることを力強く宣誓しました。

続いて、医療福祉ジャーナリストの早野 ZITO 真佐子先生による「真の患者擁護者となる看護師をめざして」と題した特別記念講演が行われました。

学生たちは、看護に対する認識や学習意欲が高まる等、意義深い時間を過ごしました。



イベント情報

平成 26 年 8 月～ 11 月

八戸学院光星高等学校
【吹奏楽部 定期演奏会】
9/15 (月) 八戸市公民館

八戸学院短期大学附属幼稚園
聖アンナ
【親子ふれあいデー】
9/20 (土)
10:00 ～ 14:00

八戸学院短期大学附属幼稚園
第二しのめ
【のびのび・ぐんぐん・すくすく展】
9/21 (日)
10:00 ～ 14:00

《八戸学院フェスタ》
10/6 (月)・7 (火)
10:00 ～ 18:00
ポータルミュージアムはっち

八戸学院光星高等学校
【光星祭】
10/18 (土)・19 (日)

八戸学院野辺地西高等学校
【野西高祭】
10/18 (土)・19 (日)

八戸学院大学
【秋桜祭】
10/25 (土)・26 (日)
9:30 ～ 16:00

八戸学院短期大学
【光華祭】
10/25 (土)・26 (日)
9:30 ～ 16:00

八戸学院短期大学附属幼稚園
3園合同【星の子音楽会】
10/29 (水)
9:50 ～ 12:00
※八戸市公会堂

平成 26 年 7 月現在

詳しくは、各学校にお問い合わせください。

短 大 毎年恒例、砂浜彫刻 [7/2]

八戸市白浜海岸で、幼児保育学科の学生約 200 名が砂浜彫刻制作に取り組みました。

この実習は今年で 12 回目。今回は「風」というテーマを掲げ、海岸には学生が制作した様々な作品が並びました。

学生たちは、作品を取り囲み記念撮影を行いながら、夏の風を感じていました。



短 大 「八戸小唄流し踊り」に 230 名が参加！ [7/18]

八戸市中心街を優雅に彩る「第 44 回八戸小唄流し踊り」に、八戸学院短期大学 1 年生と後援会・教職員合わせて約 230 名が参加しました。参加した 13 団体中最多となり、大トリを飾りました。



晴天のもと、色鮮やかな浴衣に揃いの手ぬぐいを付けた学生たちは緊張した表情をしながらも、若さあふれる華やかな踊りを披露。沿道で見守っていた市民の方々からは大きな拍手をいただき、学生たちは笑顔で終えることができました。

【裏方さん紹介①】看護学科の宣誓式で司会を担当

看護学科の「宣誓式」は、基礎看護教育を終えた 2 年生が看護の専門性と責任を再認識して、看護の道を歩むことを誓います。看護学科としての一大イベントとなり、教員は式当日に向けて約 1 年前から準備をしています。

盛大かつ厳かな「宣誓式」は、学生と教員が一丸となって執り行われているんですよ。



藤原 真史
八戸学院大学・短期大学
学務部

【裏方さん紹介②】「第 7 回かいごの学校」を終えて

毎年、多くの方が参加しており、地域の介護力向上の一助になっているとの評価をいただいています。

運営の特徴は、教職員と学生による「共同作業」「手づくり」です。30 名以上の学生がスタッフとして参加しています。

今後も、地域の活力になるよう頑張っていきたいと思っています。



村田 隆史
八戸学院大学
人間健康学部 講師

平成25年度 寄付受理ご報告

（平成25年4月～平成26年3月末）

次の方々よりご寄付を賜りました。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

寄付金額 29,299,732円
（寄付協力者463件）

平成19年度以降寄付金累計額 227,618,826円

株式会社学園サービス 様
吉田産業協同組合 様
有限会社工藤板金工業 様
株式会社ビジネスサービス 様
社会福祉法人誠友会 様
八戸液化ガス株式会社 様
清水建設株式会社 東北支店 様
有限会社オフィスエスティ 様
サントリービバレッジサービス株式会社
東北営業本部 八戸支店 様
SSパートナーズ株式会社 様
株式会社Jサポート 様
熊ノ沢温泉 様
八戸市森林組合 様
南部電機株式会社 様
株式会社リゲイン 様
株式会社テクノス 様
株式会社全日警 様
株式会社ジーアイテック 様
株式会社ひろの屋 様
有限会社ループ 様
ツネイシヒューマンサービス株式会社 様
ノーザンライツ株式会社 様
株式会社サン・コンピュータ 様
株式会社キャラバン 様
中当建設株式会社 様
株式会社オダブリント 様
有限会社ベアーズ 様
株式会社ハシモトホーム 様
株式会社小島不動産 様

株式会社フジカツ電設 様
大澤ホーム有限公司 様
大澤設計デザイン事務所 様
中光工務店有限公司 様
丸富商事有限公司 様
有限会社井上測企 様
株式会社中村スポーツ社 様
北建設有限公司 様
丹野企画 様
有限会社東日本開発 様
カーフレンズ八戸 様
八戸協和水産株式会社 様
株式会社プログラミングファスト 様
東北連盟青森県支部 八戸東リトルシニア 様
青森戸山シニア 様
盛岡東リトルシニア 様
志村ボーイズ 様
八戸学院大学 父母の会 様
八戸学院大学 同窓会 様
八戸学院大学 後援会 様
八戸学院短期大学 父母の会 様
八戸学院短期大学 後援会 様
八戸学院光星高等学校 PTA 様
八戸学院野辺地西高等学校 PTA 様
八戸学院野辺地西高等学校 同窓会 様
八戸学院野辺地西高等学校 後援会 様
田中 春美 様
藤森 昭三 様
瀬筒 真弓 様
上ノ山 英治 様
藤本 義仁 様
長根山 明 様
杉澤 みどり 様
田嶋 孝安 様
阿部 克也 様
高谷 武明 様
井上 直樹 様
木村 光利 様
畑山 俊輝 様
北山 淳逸 様
堤 静子 様
阿部 純司 様

太田 幸司 様
遠藤 健 様
小野 十三宏 様
新井 宗利 様
高久 正樹 様
藤田 道行 様
森畑 祐紀 様
小山 裕之 様
蔵元 一郎 様
大西 孝一 様
恒吉 智也 様
高橋 武光 様
工藤 博人 様
森 れい子 様
金子 新吾 様
佐藤 直人 様
松澤 一治 様
増川 若夫 様
上野 信二 様
金子 輝好 様
山花 成章 様
山田 政信 様
三森 康央 様
吉村 雅範 様
中嶋 美隆 様
岩脇 清人 様
加福 隆樹 様
今野 良弘 様
澤谷 信之 様
小幡 正樹 様
岡谷 喜惣治 様
姫野 徹哉 様
鈴木 淑子 様
安藤 弘純 様
千葉 美記 様
馬場 喜大 様
熊 重信 様
北條 映彦 様
深瀬 伸行 様
及川 克利 様
中村 勝義 様
野上 都 様

熊本 政浩 様
森口 知江好 様
佐藤 紀恵 様
小笠原 真治 様
杉澤 正博 様
松本 憲二 様
足立 晋 様
深江 弘枝 様
八木 正年 様
永田 智久 様
櫻田 和夫 様
藤田 義之 様
加角 聡也 様
定 雅浩 様
綾野 伸彦 様
石黒 哲也 様
中川 貴光 様
横内 真悦 様
矢野 幸男 様
大和田 圭一 様
佐藤 賢博 様
今 昭 様
大野 敦 様
丹野 光男 様
今 正一 様
古澤 哲明 様
角 勝美 様
伊藤 和幸 様
北向 俊紀 様
澤田 真一 様
秋山 浩次 様
三浦 翔太 様
三澤 正明 様
谷崎 勘二郎 様
宮崎 雄大 様
佐々木 喜雄 様
岩脇 トシ 様
加福 ムツ 様
中村 賢蔵 様
小笠原 貞美 様
小川 勲 様
坂下 美津昭 様

前田 光春 様
澤谷 夏生 様
西城 正樹 様
岩上 義彦 様
大塚 憲和 様
姫野 美子 様
千葉 奈津美 様
桑原 昭夫 様
古澤 マサ 様
佐藤 綾香 様
伊藤 新 様
高橋 栄志 様
赤池 征子 様
今野 良樹 様
今野 椋太 様
小柳 洋子 様
吉原 敏一 様
錦 繁 様
石川 正紘 様
杉山 勲 様
丸山 スミ 様
鈴木 修二 様
鈴木 明 様
中嶋 勝道 様
渡辺 浩文 様
金子 善治 様
末吉 友子 様
末吉 隆 様
丸山 明子 様
諸橋 昌子 様
矢嶋 慎治 様
矢野 武 様
堀合 勝也 様
鹿倉 一人 様
石原 勇治 様
遠藤 誠 様
釧持 明子 様
室賀 千範 様
酒田 将義 様
谷口 充良 様
宮崎 礼子 様

天満 聡子 様	金田一 春香 様	新沼 貴志 様	工藤 美那子 様	岡沼 真由美 様	戸館 勉 様	小松 良重 様	黒沢 直人 様	川村 広志 様	岩本 寿生 様	猪股 清美 様	加来 聡伸 様	杉山 幸一 様	田村 正文 様	齊藤 綾美 様	G・アンソニー 様	樺 克裕 様	長谷川 美千留 様	坂本 貴博 様	奈良 卓 様	村本 卓 様	矢野 峰生 様	中居 裕 様	日當 光男 様	田中 哲 様	大沢 泉 様	丹羽 浩正 様	大谷 真樹 様	中村 恵子 様	曾我 めぐみ 様	吉田 尊徳 様	大関 武仁 様	道合 洋 様	法官 廣子 様	小山内 泉 様	古川 聡 様	法官 新一 様	中村 覺 様	小泉 拓哉 様	小泉 友和 様	白坂 進 様	尾山 忠洋 様
佐藤 愛子 様	橋本 妙子 様	田端 利則 様	附田 勢津子 様	外崎 充子 様	畑中 孝太 様	奥谷 綾 様	玉川 恵里 様	原子内 まさ子 様	中村 智恵 様	池川 智子 様	柳沢 里美 様	織戸 浩 様	小笠原 淳司 様	石田 功 様	正村 公弘 様	島守 寿明 様	松山 政義 様	工藤 祐太郎 様	小柳 達也 様	宮澤 君子 様	村田 隆史 様	渡邊 陵由 様	金地 美知彦 様	井元 紀子 様	三島 隆章 様	篠崎 良勝 様	マルガリタ・フオステル 様	小幡 佐久子 様	木鎌 耕一郎 様	三本木 温 様	瀧澤 透 様	遠藤 守人 様	関川 幸子 様	熊谷 晶子 様	小澤 昭夫 様	小澤 昭夫 様	吉田 穂 様	高橋 正行 様	坂野 仁志 様	村上 莉香子 様	三田 和典 様
工藤 千春 様	久保 宣子 様	佐藤 真由美 様	坂本 弘子 様	市川 裕美子 様	三浦 広美 様	木村 緑 様	岩織 美保子 様	坂本 保子 様	下川原 久子 様	田名部 麻野 様	山内 靖子 様	仁木 雪子 様	玉懸 多恵子 様	橋本 功 様	土井 三乙 様	蛭田 由美 様	中村 富美夫 様	佐々木 良幸 様	高橋 昌樹 様	馬場 祥次 様	三浦 文恵 様	佐藤 千恵子 様	大久保 等 様	根城 隆幸 様	高橋 俊行 様	小渡 章好 様	茂木 典子 様	山田 佳奈美 様	金入 教人 様	早川 育子 様	村崎 匡裕 様	藤原 真史 様	青山 純久 様	松井 一文 様	三村 弥生 様	田中 望 様	天摩 雅和 様	安部 貴洋 様	小川 あゆみ 様	田中 敬一 様	杉山 幸子 様
金沢 清文 様	小坂 貫志 様	池川 亮 様	附田 憲男 様	五十嵐 敬彦 様	赤間 俊勝 様	下田 香織 様	太田 かおり 様	漆澤 謙治 様	仲井 宗基 様	山岸 徳貴 様	蛭名 淳子 様	中村 良寛 様	西村 裕行 様	高橋 亨 様	横濱 学 様	横濱 凉子 様	小野 千賀子 様	蒔苗 裕司 様	早川 公男 様	島脇 多嘉男 様	館 長作 様	吉田 正幸 様	宮古 博文 様	類家 和以 様	岩館 精一 様	石ケ森 正夫 様	安田 正 様	上野 稔 様	若松 仁 様	加藤 康子 様	門馬 修 様	小野寺 實 様	橋場 保人 様	小沢 華生 様	川村 秀策 様	伊藤 瞳 様	板橋 義宏 様	柴崎 典子 様	納谷 司 様	加藤 俊一 様	岩浪 始由 様
類家 清斉 様	穴戸 晶 様	迫 祐子 様	畑中 裕章 様	齋藤 弘実 様	小林 嗣子 様	岩館 亜沙美 様	佐藤 美佳 様	松橋 純悦 様	壬生 寿子 様	田頭 寛 様	檜館 裕子 様	浜口 敦子 様	石橋 鈴香 様	中居 涉 様	高坂 郁子 様	小濱 巧聖 様	坂本 悟一 様	佐藤 基治 様	東出 実 様	木村 正則 様	上明戸 良春 様	石垣 隆三 様	村上 省二 様	穴澤 篤志 様	鈴木 あず沙 様	杉浦 啓太 様	佐々木 彰彦 様	三上 翔美 様	館石 盛行 様	野田 ちひろ 様	下山 翠 様	戸村 愛 様	赤金 淳文 様	上野 伶江子 様	助川 美千子 様	中居 千世 様	鎌田 美恵子 様	中村 智美 様	三戸 祐介 様	仲安 麻衣子 様	戸部 佳子 様
黒沢 朋恵 様	吉田 ひろみ 様	東出 まさえ 様	山西 幸子 様	小松 知子 様	長島 はる香 様	石澤 幸恵 様	中山 千敬 様	安藤 知栄美 様	山中 千裕 様	成澤 友信 様	下崎 沙野 様	鶴飼 由希 様	河原木 祥子 様	岩館 由香里 様	大関 幸子 様	道合 康子 様	金田 浩季 様	島谷 章子 様	沼岡 裕一 様	小坂 保 様	鈴木 治 様	若狭 孝弘 様	三上 珠里 様	川村 将人 様	宿野部 昭裕 様	工藤 治子 様	三上 晃 様	浪岡 賢吾 様	成田 富美仁 様	篠谷 寿逸 様	島谷 寛明 様	梅木 喜代広 様	山内 出 様	織川 国光 様	小泉 順一 様	島田 博美 様	苦米地 高志 様	長澤 秀樹 様	佐藤 一成 様	南 豊 様	伊賀 美模 様

▼平成 25 年度の事業内容

八戸学院大学

IT・Webクリエイティブプログラム運営費
低酸素トレーニング室の設置
トイレ改修

八戸学院短期大学

トイレ改修

八戸学院総合体育館

シャワー室改修

美保野キャンパス 道路舗装改修

八戸学院短期大学附属幼稚園第二しののめ トイレ改修

八戸学院短期大学附属幼稚園 園舎新築返済補助

現物寄付金

株式会社スズキ自販青森
実習用教材車輛 6 台

教材車輛贈呈式の
様子は 7 ページに
掲載しています！



光星学院への寄付のお願い

本学院では教育環境刷新（教育環境整備・教育改革・教育支援等）を目的として、寄付のご協力をお願いしております。
詳細はホームページ (<http://kosei.hachinohe-u.ac.jp/>) をご覧くださいか、総務部総務人事課（TEL.0178-30-1411）までお問い合わせください。
※本学院に対する寄付金は、個人または法人の「税の優遇措置」を受けられる場合がございます。

足澤 和浩 様	早川 幸久 様	浜 章夫 様	久保 深雪 様	北村 圭 様	松本 芽久美 様	相馬 美智子 様	扇藤 香子 様	滝田 いと子 様	中田 聡子 様	上村 美紗子 様	橋本 淑恵 様
---------	---------	--------	---------	--------	----------	----------	---------	----------	---------	----------	---------

平成26年度 八戸学院関東の集い



6月20日（金）、日本青年館ホテルにおいて、「八戸学院関東の集い」が開催され、光星高校卒業生と野辺地西高校卒業生61名が参加しました。

法官新一理事長より「法人は間もなく60年を迎えるが、多くの卒業生がさまざまな分野で活躍している。母校および同窓生の活動に触れ、力に変えていただきたい。」と挨拶。続いて、株式会社第一ビルメンテナンス代表取締役三浦光一氏による乾杯で懇談がスタートしました。

久しぶりに会った仲間や先生と近況報告など、話に花を咲かせていました。卒業生代表挨拶では、「KI-WORLDDOMAX」で活躍したミスターストイックこと小比類巻貴之さん（平成8年光星高校卒）が登場し、自分の体験から「あきらめない、迷わない、逃げない、挑み続ける」ことの大切さを後輩へのメッセージとして送りました。

参加者は再会を誓いながら、散会しました。



小比類巻貴之さんと記念撮影



懐かしい仲間との懇談



法官新一理事長の挨拶

昨日、7月24日（木）、第96回全国高校野球選手権青森大会の決勝戦が行われ、対青森高校に8対6で勝ち甲子園出場を決めた。最後まであきらめない高校生らしい戦いに、感動を覚えた。選手を信じて戦う、監督の采配にも共鳴した。

先月6月20日（金）、午後1時から日本短期大学協会の常任理事会、午後3時過ぎからは短期大学基準協会の評議員会がアルカディア市ヶ谷で開かれ、夕方6時半からは日本青年館ホテルでの「八戸学院関東の集い」に出席した。東京の暑さを覚悟して八戸を出たが、思いに反して気候は爽やかで効率の良いスケジュールを消化できた。

日本短期大学協会の常任理事会では、会議冒頭に文部科学省の高等教育局大学振興課長 里見氏の「短期大学を巡る文教施策」と題した講演があり、今後の高等教育に関する内容であった。その質疑の中でこれから学校制度等の行方に対する考えと

して、中高一貫教育の進展から今後は小幼一貫の方向性が示唆され、出席理事から教員免許の対応についての課題が相次いだ。文科省としてはすでに検討に入っており、教員免許の今後に注目していくことが大事という認識をもった。

話は高校のことになるが、6月は高校生にとつては一期一会の高校総体が開催される時期である。本学院の両高校も満を持して参加し大いに期待されたところだったが、光星高校の硬式野球と野辺地西高校の女子空手が優勝という結果だった。準優勝他各部の健闘に目を見張る成果があったと思う。何よりも選手達の良い想い出が出来たことと思う。

また高校総体の行事の後は決まって、先生方の反省会と慰労会がある。今年は野辺地西高校の反省・慰労会に出席する機会を得て、野辺地町の居酒屋「ぶんぷく」に出かけた。電車を利用した関係で時間的にゆとりがあり、野辺地の駅前を散策してみた。偶然時間つぶしで入ったお店で野辺地西高校の卒業生であり元職員という人にお会いした。町のことは何でも知っているようで、たまにしか行かない私には大助かりだった。

反省・慰労会は6時から始まった。いつもながら座敷で胡座、膝を交えながらの懇談に親近感があった。最初に挨拶の時間をもらい、意気高く光星高校の校長時代のことを話の種

に少々長話になり恐縮した。迫教頭先生の女子空手の期待を一心に受けての優勝は、これまでのプレッシャーを押し退けてのものだったことが分かった。また、生徒会担当の教員を中心として企画した壮行会の、やる気満々の充実した内容であったと報告があった。併せてブラバンの活動が芽を出したこと、野辺地の祇園囃子の伝統に力を入れて頑張っていることなど、少ない人数でも生徒と共に活動していることが耳に残った。

ご自宅に招待し、選手・監督から直接報告を受けた時代であった。特に古い卒業生達は、大会で優勝したりすると選手みんなて訪問し、カツ丼をご馳走になったと想い出を語る。ある時などは、県大会優勝チームの凱旋を、今の八戸駅（旧尻内駅）まで応援団をくり出し、駅前で大きな声のエールを送り出迎えたこともあったという。

由太郎先生は、生徒達の活動が高校時代しかない「一期一会」であることを知っていて大事に扱ってくれたのだろう。その思いは、今でも卒業生達の心に確かに残っている。甲子園出場の選手諸君も、努力してつかんだ「一期一会」の甲子園、悔いのない戦いを期待する。



美保野キャンパスにて

かつらの木



カツラ科カツラ属の広葉樹。木言葉は「不変」。葉っぱの形はロマンチックなハート型。

湊高台キャンパスの八戸学院光星高校は、平成19年春、新校舎が建設され大きく姿を変えた。また、既存の校舎は耐震補強工事がなされ、生徒の安全が確保された。

その光星高校のシンボルツリーとしてスチューデントプラザ（中庭）に植樹された大きな「かつらの木」。その学び舎で生活する生徒一人ひとりの心を大切にするかのようにハートの形をした葉をいっぱいつけ、枝を張りそびえ立っている。

さて、美保野キャンパスを散策していたある日のこと、この「かつらの木」がなんと八戸学院大学2号館脇などにも数本あることを発見！

大きなハート、小さなハートと、ハート型の葉が夏の風に揺られていた。



美保野キャンパスのかつらの木。探してみよう！